

04

令和2年12月号
横浜市立山内小学校
PTA 実行委員会

実行委員会つうしん

ごあいさつ

日頃よりPTA活動に、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。道々では山茶花が凛とした鮮やかな花をつけ、はや一年を締めくる月を迎えたことを知らせてくれています。

「冬来たりなば春遠からじ」という言葉があります。感染症において私たちは、今まさにじっと耐える時期にあります。けれども、暖かく美しい花が開く春には、「きっと収束する」「会いたい人に会える」という希望を胸に、様々な工夫をし、お互い励ましながら過ごしていきましょう！

運動会では先生方、保護者の皆様、地域の方々のご協力のもと、子どもたちには素晴らしい経験をさせていただきました。困難な状況にありながら開催していただき、心より感謝を申し上げます。

今年度も残り4ヶ月弱となりましたが、子どもたちが安心して健やかによりよい学校生活を送れますようサポートして参りますので、どうぞよろしく願いいたします。

実行委員会から

第4回実行委員会

12月1日（火）に第4回実行委員会が開催されました。今回は感染症対策のため、急遽オンライン（Zoom）にて行いました。校長先生と岩淵先生は6年生の校外学習へ引率のためご欠席でしたので、飯塚副校長先生が出席してくださいました。「子どもたちのために、よりよい知恵をしばって活動してい

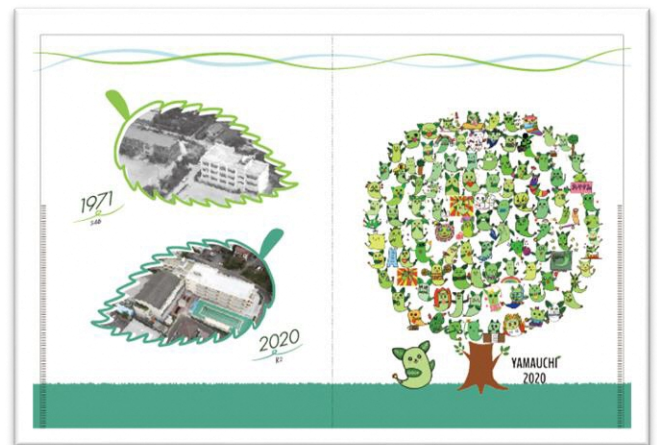
ましよう」と素敵なお言葉をいただきました。発言者以外はミュートにしているため、顔を合わせるよりも少し緊張感がありましたが、各委員会のご報告がとても充実した内容で本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

今後は来年度へ引継ぎのための準備を徐々に進めていきます。

役員会

● 運動会記念品

例年、運動会の記念品はノートでしたが、校長先生と役員のアイディアにより、今年度は使い勝手が良さそうな「A4 ダブルポケット付きクリアファイル」を制作することになりました。校長先生にご相談しながら、役員がイメージを膨らませ、デザイナーの保護者、イラストレーターの保護者のお力も借りて、子どもたちが描いたイラストのクリアファイルが出来上がりました。子どもたち、先生、保護者の合作！ずっと記念に残るような、可愛らしく「あったかハート」な山内小学校を象徴するような記念品です。



表と裏、内側にある水色のラインは、歴史の長い山内小学校が過去から未来へ途切れずに続いていくイメージ、また山内小学校に吹く新しい風でもあり、私たちに馴染みのある早瀬川でもあります。どのような状況においても、新たなことに挑戦しつつ、ずっと「あったかハート」な山内小学校が続いていきますように。コロナ禍の中にはありますが、少しでも子どもたちに素敵な思い出を。大切に使用していただけましたら幸いです。

● ドローンインパクトチャレンジのご報告

11月7日・14日の2日間で4・5・6年生の希望者約60名を対象に「FPV ROBOTICS INC.」さんによるワークショップが開催されました。マニュアル操縦体験、グループディスカッション、プログラミング体験、空撮実習などがありました。想像していた以上にドローンに触れる機会が設けられ、子どもたちも大満足の様子でした。自ら考える時間や座学もありましたので、高学年にふさわしい内容となっていました。



● 来年度の本部役員候補が決定！

推薦委員会のみなさんが、とても分かりやすい4コマ漫画で本部役員の紹介資料を制作してくださいました。また、校長先生がInstagramでPTA活動をこまめに発信してくださっているお陰で、来年度のPTA本部役員候補への立候補者が多く集まり、すでに決定しているという大変嬉しいご報告です！12月中には役員候補のみなさんと顔合わせがありますので、本部役員一同、とても楽しみにしております。

推薦委員会のみなさんをはじめ、校長先生やご協力いただいた皆様には心よりお礼を申し上げます。



● ケヤリープロジェクトについて

LINE スタンプの販売が12月末まで、ケヤリーフショップは1月末までとなっております。購入をご検討の方はお忘れなく！

「ケヤリープロジェクト」について

山内小学校 PTA では、昨年に引き続き“子どもたちの教育を支援するプロジェクト”
題して「ケヤリープロジェクト」を進めております。

LINE スタンプやケヤリーフショップの収益はすべて学校活動に使われます。
子どもたちが主体的に使い道を考え、物品等の購入に活用されます。

LINE スタンプ (2020年12月末まで)

<https://store.line.me/stickershop/author/1176385/ja>

ケヤリーフショップ (2021年1月末まで)

<https://suzuri.jp/yamauchishoupta>



各委員会から

保健環境委員会

防災備蓄品倉庫がプレハブ B 棟から新しい C 棟に引っ越しました。倉庫にずらりと積まれた備蓄品を見て、これではいざというときに迅速に活用できないと思い、棚を設置して整頓しました。これからより必要な物を揃えていくために、専門業者の方に相談しながら追加内容を検討しているところです。

広報委員会

お天気に恵まれた運動会の取材を最後に、『樺 123 号』の取材もすべて終わりました。コロナ禍により様々なイベントが中止となった中で、今年度の運動会を無事に取材することができ、ホッとしています。当初は縮小版も想定された『樺 123 号』ですが、運動会掲載ページを増やし、より多くの子どもたちの声や表情をお届けできるよう、現在調整中です。

2 月の発行に向けて、皆様の記憶に残る広報誌となるよう広報委員一同最後まで頑張ります！

推薦委員会

会計監査委員選出についてご回答いただきありがとうございました。選出に向け現在も引き

続き活動しておりますので、皆様ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。引き続き、学年委員の選出を開始いたします。適宜お知らせいたしますので今後ともご協力よろしくお願いいたします。

山内まつり委員会

「夢をさけぼうれいんぼう」の虹を外して、書いてもらった目標を一枚ずつカットしラミネート加工したものを、子どもたちに配ろうと企画中です。試作品も完成間近です。年明けには虹を外して作業をすすめていく予定なので、完成した作品が手元に届くまで楽しみにお待ちください。

校外委員会

校外活動にご協力いただきありがとうございます。来年度に向けて校外委員・世話人を選出する時期になりました。各班での選出をよろしくお願いいたします。

また 11 月に 1・4 年生の交通安全教室に参加いたしました。先日、横浜市内で子どもが自転車にひき逃げされる事故があり、登下校時や放課後にこのような接触事故にあった場合や保護者が目撃した場合の対応の仕方について警察の方にお聞きしてきました。（次ページへ）

(校外委員会つづき)

【接触事故を目撃した場合】

- ・子どもが怪我をしていなくても警察に必ず連絡をする。
- ・怪我をしていたら救急車を呼ぶ。
- ・相手側も子どもも、どちらも必ずその場に待機してもらう。

※子どもが「大丈夫」と言ったからと、その場を立ち去ってしまうと、結果的にひき逃げとなります。

【子どもが接触事故された・した場合は、どう対応するよう指導すれば良いか？】

- ・怪我をしていなくても、大人(保護者、警察、学校など)に必ず連絡をする。
- ・その場に待機する。

※このような場合、子どもは自分が悪いことをしてしまったと思い「大丈夫」と言ってしまうことも多いようです。「大丈夫」ではなく「大人に連絡する、してもらう」ということを教えることが大事だそうです。

ご家庭でお子さんと確認していただきますよう、よろしくお願いいたします。

